

令和6年茨城町民の日記念式典を開催します

町では、昭和30年2月11日に茨城町が誕生したことから2月11日を「茨城町民の日」と定め、毎年記念式典を開催しています。今年では、表彰式、少年の主張を開催します。また、第2部の人づくり講演会では、歴史作家・多摩大学客員教授・早稲田大学非常勤講師の河合敦さんにご講演いただきます。皆様のご来場をお待ちしております。

- ◇日時 令和6年2月11日(日・祝) 午前10時～
- ◇場所 旧茨城町立駒場小学校体育館
(お車で越しの際は、いばらき幼稚園駐車場をご利用ください)
- ◇内容
 - 第1部 茨城町民の日記念式典(午前10時～)
 - ・表彰式
 - ・少年の主張
 - 第2部 人づくり講演会(午前11時30分～※)
 - 演題 『日本一受けたい日本史の授業』
 - 講師 河合敦氏(歴史作家・多摩大学客員教授・早稲田大学非常勤講師)

※時間は目安です。進行の状況により前後する場合があります。
※式典が延期または中止となる場合には、町ホームページ・町公式SNS等でお知らせします。

【問合せ先】 秘書広聴課 ☎029-240-7126(直通)

人づくり講演会講師 河合 敦氏

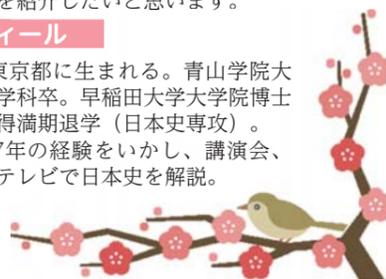


講師コメント

日本史の驚きの最新学説や意外な歴史人物たちの逸話を紹介したいと思います。

プロフィール

1965年、東京都に生まれる。青山学院大学文学部史学科卒。早稲田大学大学院博士課程単位取得満期退学(日本史専攻)。高校教師27年の経験をいかし、講演会、執筆活動、テレビで日本史を解説。



11/10(金) 青少年育成に長らくの貢献 令和5年度茨城県表彰



茨城県の各分野において、県勢の発展に著しい功績があった方々を称える茨城県表彰式が開催され、茨城町青少年相談員の園部芳一さん(奥谷)が表彰されました。

園部さんは、茨城町青少年相談員として昭和58年から40年間、街頭における青少年への声かけ・相談活動に取り組み、青少年の健全育成と非行防止に貢献されました。

11/22(水) 茨城県幡谷教育振興基金 理科教育優秀校 大戸小学校受賞



令和5年度の理科教育優秀校に大戸小学校が選ばれ、賞状と賞賜金が贈呈されました。

県では、将来の科学技術を担う「人財」を育成するため、「茨城県幡谷教育振興基金」を設置し、理科教育に顕著な成果を収めた小中学校を表彰しています。令和5年度は県内で6校が選ばれ、大戸小学校は、全学年における農業体験活動、涸沼前川の水質検査やクリーン作戦などの環境を守る活動、ICT活用力の育成等に継続して取り組んできたことが高く評価されました。

参加した代表児童から、「これまでに学んだことを下級生にも伝えていきたい」、「今後も茨城町の環境を大切にしていきたい」と意気込みがありました。

10/27(金) 茨城県青少年相談員研修大会 功労者表彰を受賞



山口さん(下段右から3人目)

茨城県庁において、第53回茨城県青少年相談員研修大会が開催され、青少年相談員として永年活躍された方々が表彰されました。町からは、茨城町青少年相談員の山口恒巳さん(小幡)が功労者表彰を受賞しました。

山口さんは茨城県青少年相談員連絡協議会会長を歴任し、茨城県の青少年健全育成・非行防止のため、永きにわたり活動されたほか、現在も茨城町青少年相談員連絡協議会会長として、町内のパトロールや非行防止の環境づくりなど、青少年の健やかな成長のため尽力しています。

11/20(月) 熱々のいも煮をめしあがれ 第2回 駒場deいも煮会



駒場deいも煮会実行委員会は、駒場青年会、駒場こども会等の関係者の協力のもと、茨城町駒場庁舎グラウンドにおいて第2回駒場deいも煮会を開催しました。

令和元年の第1回以降、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できませんでしたが、晩秋の晴天のもと、子どもから大人まで約250人が参加しました。里いもや牛肉、たくさんの野菜が入ったいも煮はたっぷり300食分振舞われ、参加者は舌鼓を打ちました。また当日は「お楽しみ抽選会」も行われ、様々な景品を手にした子どもたちの歓声で会場が賑わいました。

Photo report

茨城町薬草会 木製ベンチが寄贈されました



茨城町薬草会(坂場利治会長)から、小幡北山埴輪製作遺跡公園内に木製ベンチが寄贈されました。寄贈されたベンチは、エノキの丸太から作製された厚みのあるベンチとなっています。薬草会会員が協力して作業を行い、合計4基のベンチが設置されました。

坂場会長からは、「公園は、いつ来ても綺麗に管理されていて快適な場所。ウォーキングや散策に来る方がいるので、そういった方の休憩場所にも使って欲しい。」と寄贈への思いが語られました。

特別全国障害者スポーツ大会 フライングディスク競技 第2位・第3位を報告



久保田美希さん(下座)が小林宣夫町長を表敬訪問し、特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動がごしま大会(令和5年10月28日～10月30日開催)」において、フライングディスク競技のアキュラシーディスリート・ファイブで第2位、ディスタンスレディース・スタンディングで第3位の成績を収めたことを報告しました。

久保田さんは、高校から競技を始め、全国大会出場を目標に毎日練習を重ねてきました。「これからも毎日練習を続けて、次の佐賀大会に出場し、優勝を目指して頑張りたい。」と今後の抱負を語りました。